

いのくち遊美の里会便り

No4 平成18年11月1日発行
 発行者 いのくち遊美の里会
 代表 中村 滋

集落の資源・環境を守ろう

美しい街づくりをめざし、集落を花で囲む活動を集落全体で取り組み明るくて活力ある町作りを創造しよう

- 遊美の里会の活動も半年を過ぎました。皆様の協力をいただき、成果も上がっています。来年からの本格実施に向けて、9月29日農協本所で白山市各関係者が集まり活動報告と意見交換がありました。

10月・11月の記録と予定

● こども農業体験稲刈り(9月23日)

春の田植から4ヶ月半、黄金色の稲に実りました。初めてのカメラを使っての稲刈り！貴重な体験でした。餅つきが楽しみです



● 10月～12月の予定表

月日	時間	内容
10月11日	午前6:00～7:30	機能診断点検
10月13日	午後1:00～3:00	県からの視察
10月18日	午前7:30～11:00	水路・農道の補修
11月25日	午前	福井県からの視察
12月23日	午前9:00～	餅つき大会(井口町全家庭対象) 子供のたんぼで取れたもち米で餅つきをします

● 研修会七ヶ用水トンネル探検(9月30日)

七ヶ用水の歴史上初めてのトンネルの一般公開に参加！身近に流れている用水も、このトンネルを通ってくぼられているんだね... 魚もいっぱいいました



● 県からの視察(10月13日)

石川県の関係者が井口町の活動状況について、視察に訪れました

● 診断点検(10月21日)



● 補修作業(10月28日)



● 花の除草(9月24日)



● 活動報告会(9月29日)

本年度の活動の集大成として実験実施された白山市の井口町と石立町2地区の活動報告会が鶴来郷農協本所にて関係者が参集して行われました。来年からの本格実施に向けていろいろな意見も出されました



● 編集後記

活動報告会で具体的な質問がなされたのは、中村代表の本音活動報告が参加者の胸襟を開き、これからの活動の方向性を見出したと感じました。

今年の天候は、春の日照不足・夏の猛暑となり作柄を心配しましたが、北陸農政局の発表では北陸の水稻の作柄は、全もみ数が『やや少ない』、登熟が出穂期以降天候が概ね良好であったこと等から『やや良』で、石川県の作況指数は『00』とのこと。農家の方々は、ほっとされていることと思います。お疲れ様でした。

12月23日、子供の田圃で収穫した餅米で餅つきを行います。天からの恵み、又皆様のこれまでの活動に感謝して慰労会としたいと思います。多数のご参加をお待ちしています。(編集 S/K/N)

